和田っ子通信

令和６年度　Ｎｏ．９
福井市和田小学校だより
発行日　令和７年２月１９日【水】
〒918-8238　福井市和田１-２-１
TEL:22-8817　FAX:22-6121

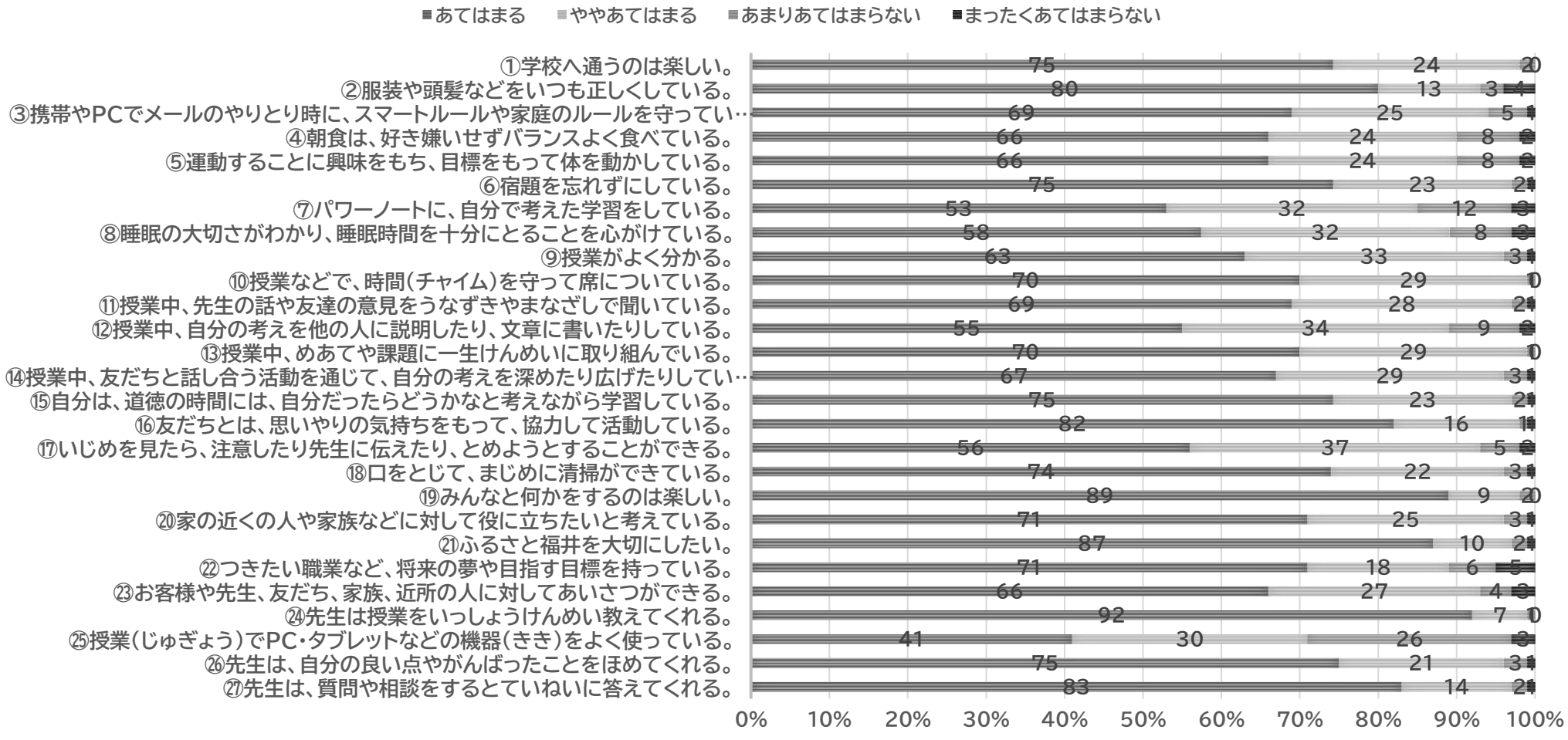
今年度もあと残すところ１か月となりました。6年生を送る会に始まり、卒業式、教室移動、修了式、離任式と一連のお別れの儀式が続きます。新しい門出に向けて準備に入ります。引き続き、ご協力・ご支援をお願いします。

和田小学校学校評価～児童編～

１２月に学校生活を振り返って、児童に対して学校アンケートを行いました。その結果をお知らせします。（裏面に分析あり）

児童アンケート

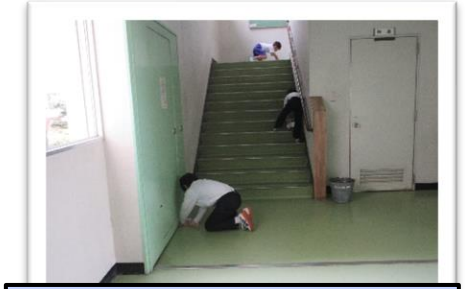
調査対象：１～６年生の児童　６００名（②⑦⑬⑮⑰⑲㉒㉖は１～３年は回答していません）
実施期間：　令和６年１２月



アンケートと子どもたちの普段の姿を併せて分析すると・・・

ポイント①　自己肯定感の高さ

（あてはまる+ややあてはまる）が90%以上の高い評価となったのは、27項目中23項目でした。ほとんどの項目が高評価となっており、和田っ子のがんばりが結果に表れました。また、この結果は、自己肯定感が高い児童が多いことの表れです。今後もよい点を励ましていきたいと思います。一方で、「あまりあてはまらない」や「まったくあてはまらない」と回答した児童がいることから、日頃から児童理解に努め、個に応じた支援を心掛けて参ります。



無言清掃　自分に与えられた場所を黙々ときれいにします

ポイント②　責任をもった行動

②整ったみなり⑥宿題の提出⑩時間の厳守⑱無言清掃など、学校のきまりを守れていると実感している児童が多いです。和田小学校の一員として自覚をもち、よい学校にしたいという意識が集団の成長につながってきます。大規模校である和田小学校は、最大級の集団を生かすことで学習効果を高めることにもつながっていくと考えます。

集会活動　高学年が中心になってみんなが楽しめる活動を考えています

ポイント③　教職員と子ども、子ども同士のつながり

②みんなと何かをするのは楽しい98%からお互いを大切にし、協力できる人間関係が育まれていることが分かります。社会性が高まることは個の心の成長にもつながります。また、㉔㉖㉗の設問の肯定的な評価は、児童と教職員の信頼関係の表れです。以上の結果が①学校へ通うのが楽しい99%につながっていると考えます。

ポイント④　今後の課題：表現力や発信力・ICT機器活用

⑫考えを説明したり文章に表したりすることに関しては高評価まで届かない児童が多かったです。⑪の聴くことに関しては自信がある和田っ子ですが、発信することに苦手意識があります。また、㉕のタブレット活用の評価も高評価にはつながりませんでした。いずれも教師の授業づくりに大きく関わってくる項目です。今後は、児童というよりも教職員の課題と捉え、授業改善に努めていきます。

３年生　英語活動　先生が楽しんで授業をすれば子どもたちも楽しくなります

低学年　遊ぶ方も遊びを考える方も楽しんでいます

６年　ICT 機器を活用しながら考えを伝えあう授業も行っています

今回の学校だよりは学校評価を中心にお伝えしました。9号は児童の結果を、同時に発行した10号では保護者の結果を中心に掲載しています。2号を併せて読んでいただくと、より子どもたちの姿がよく分かります。